

**渋川地区広域市町村圏振興整備組合次期最終処分場整備事業に係る
住民説明会 議事録（概要版）**

1 日 時 令和7年3月15日（土）10時00分から11時35分

2 場 所 吉岡町文化センター 2階 研修室

3 出席者

（1）吉岡町

高田副町長・一倉住民課長・黒岩住民環境室長・荒船主事

（2）渋川地区広域市町村圏振興整備組合

島田事務局長・外丸事業課長・荒井清掃センター所長・杵渕清掃センター所長補佐・山本事業課管理係長・関口事業課施設係長

（3）上野原地区住民

（4）建設技術研究所職員

4 配付資料

（1）次第

（2）渋川地区広域市町村圏振興整備組合 次期最終処分場施設整備基本計画の概要

5 開会・あいさつ

（事務局）

本日の説明会は、次期最終処分場施設整備基本計画の概要についてご説明をさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

（あいさつ）

島田事務局長、高田副町長があいさつを実施後、職員及び委託業者が自己紹介を実施した。

6 説明

（建設技術研究所）

基本となる3点挙げて説明します。

1点目が安全で安心な最終処分場、2点目が周辺環境と共生する最終処分場、3点目が地域と融和する最終処分場、この3つの項目を掲げております。

安全安心な最終処分場の中身として、様々な技術を導入し最先端の安全性を確保し災害に強い最終処分場とする。また、整備後も組合が責任を持って透明性の高い施設運営を行う。

周辺環境と共生する最終処分場につきましては、周辺の自然環境、生活環境を保全する。

3点目の地域と融和につきましては、周辺の豊かな自然の環境景観を活

かした地域の最終処分場とする。

7 その他（質疑応答等）

（住民）

埋立て対象物の粗大ごみと不燃物の残渣とは、具体的にどういうものですか。

（事務局）

茶碗・瀬戸物・ガラスの欠けらなどで有価物にならないものです。

（住民）

地下水の話があり、20メートル掘っても水が出ないということだが、私の実家の所には井戸があり場所によっては出るところもある。参考までに情報交換をしました。

（住民）

ボーリング調査で水が出ないといったお話しですが、自分の記憶では図のKK62のポイント近くで、法面の所から雨が降ると水が染み出していた記憶がある。近くはなくても、出ているような場所があるのかなって言うのが1つです。

もう1点ですが、この地点の1年間降雨量のデータ取っていますか。

（事務局）

現時点では取っていません。

（住民）

かなりの量の雨が降るということが経験的にありますが、裏面の法面工法で盛土してシートになっていますが、底部の部分はアースフィルダムやロックフィルダムと同じような形で、粘土質で補う形になっていますが、中から外への浸水、それから表面部分に大量の降雨があった場合にどう対応するのか。

（建設技術研究所）

埋立地の中は、雨が降りませんので散水によるものだけで、埋立地の中に水がたまるということは考えておりません。（被覆型最終処分場のため）

散水したものが、ごみの間の間隙を縫って下の集排水管の所へ流れていくような形になります。通常、大雨が降っても埋立地の中に水が滞水する状況は考えていません。

法面については2重シート、法面の構造として補強土壁という強いもので造っております。表層は道路等で舗装して埋立地の外からの水は表流水として流していく形で、法面についても安全性は高いと考えております。

（住民）

一番下の電子的なセンサーが反応しインシデントが発生した場合、どのようなプロセスで危機回避及び住民への周知等、インシデント対応についての計画があるか。

（建設技術研究所）

漏水検知は電氣的に検知して損傷が見られると、ごみが埋まってない時は、すぐそこを掘り起こして確認して補修する。ごみが埋まっている時、掘り起こすかは今後の計画や設計の中で検討する。自動でそこを修復するようなシステムも開発されており、今後詳細に検討する形になります。

（住民）

今の段階ではインシデント対応はされてないということか。

（建設技術研究所）

今の段階では直接掘り起こして対応することを考えています。

（住民）

周辺環境と共生する最終処分場について、吉岡町役場にお伺いします。

組合がカラーで塗った部分、生活環境保全とか周辺の自然環境は白地の部分に、吉岡町役場は振興策として、風評被害とか土地価格の下落とかその対策のために、白地の部分の計画をどのように考えているか。

（吉岡町）

もらった意見を今調整しており、周りに緩衝地帯という話もあります。すぐに決められない部分もあるため、役場の中で慎重に協議をしているところである。

（住民）

役場の中で協議していると回答いただきましたが、吉岡町役場もご存じのことと思いますが、エコ小野上ベースでは、地域振興策で6億円以上のお金が投じられている。

吉岡町役場は財源がないといつも言うが、同じベースでは数億円、この事業規模ならもっと出してしかるべきだと思うが。

（吉岡町）

周辺環境に配慮すべき部分もありますが、渋川市さんとは財政の規模とか自治体の大きさが全然違いますので、そういった部分を配慮しながらできる限り財源の確保には努めたい。

（住民）

エコ小野上は完全に山の上で農地と思えないが、今回の計画は農地です。特に埋立て地のピンクの所、農地に作るってありえないと思う。現在、農作物の牧草とか作っているが、通常はそんな所のものを買えるかとか、そんな牧草を食べたら牛に何か影響があるのでは、地下水が出ないと言うが、

何事も100パーセントはない。迷惑施設を農地に作るという前代未聞のこと。影響がないのであれば、ここの研修センターの近辺にいっぱい土地ある。そこに造ればいいじゃないですか。

(住民)

今回は関係ないかもしれないが前にお話した順番で、今は渋川吉岡渋川榛東という話がございました。何を基に決めたかは分からないが、人口比だけで考えますと、渋川・渋川・吉岡・渋川・渋川・榛東くらいが人口比で妥当じゃないか、例えば来る回数が減るわけですから、来たときはそれなりのものが掛かるというのは前から分かっている話で、対応していただかないと均等な形ではないなと思いましたので、発言させていただきました。

(住民)

町も責任持って率先して基本計画の方針を説明すべきだと思うが、その辺が全然抜けている計画で、これは処分場内部だけの計画で周辺部が一番影響を受ける。周辺部の緩衝地帯等について検討するということが一番大事だと思う。

別の観点からエコ小野上を参考に気仙沼の最終処分場を計画しています。そこには、事業計画も明確に書いてあるが事業計画が全体44億となっている、その内訳を教えてください。

2点目、周辺に対する補償金がそこで書いてある。いくつかの事例中で一番低いのがエコ小野上です。普通は工事費に対して20パーセントぐらいがどうも普通みたいですが、エコ小野上は3.9パーセントで一番低い。その中の部分は今回どれぐらい考えているのか。その2点だけとりあえず回答をお願いします。

(事務局)

44億円の内訳ですが、現在、基本構想を定めていましてその中で、54億円となっています。

積算の根拠ですが、まだ基本計画の段階で基本設計と実施設計を経ておりませんので、あくまでエコ小野上の建設費に対しての物価上昇分等を考慮した概算の金額となっています。

なお、54億円の中には道路1149号線の道路整備、用地購入費等は含まれておりません。実際の事業費は上昇してしまう可能性がある。

2番目の周辺の補償金ですが、周辺の交付金となりますが、エコ小野上処分場の金額で行っておりますので、事業費に対して何パーセントではなく、管理者・副管理者等の話で決まったものとなっています。

(住民)

吉岡町役場は回答しないのか。

業者が説明するなんてありえない。委託先がフォローするのは分かるが、説明は委託元だと思う。まして吉岡町役場が何も基本計画の説明をしないのは一番の問題だと思います。

吉岡町役場は先ほどの質問に対して、下を向いて時が流れるのを待っているかのような感じで、私から見て眼鏡かけている人、前見て受けた質問に対して回答されたらどうですか。

（吉岡町）

基本計画の内容ですが、最終処分場の中身の部分が決まった上で周りの部分の説明へとプロセスを踏むかと思いますが、今までもいろいろなお話をいただいています、中身が決まった段階で周辺整備についても、財源の問題等も踏まえながら、町としても当然負担をしていく部分もあろうかとは考えているところです。

今後について、周辺対策として町としてどんなことがやれるのか、広域の方の中での整備等を踏まえて、具体的に皆さんとの話し合いを広域とは別に設ける機会が必要になってくる認識はあります。従いまして、今日お示しすることはできないが、ある程度のタイムスケジュールを持って交渉させていただければと考えています。

（住民）

ある程度のスケジュール感って、検討と一緒にあやふやに言って、建設は令和9、10、11で建設されるわけです。建設が始まったらすぐに、ここの周辺集落は多大な迷惑を被る。ある程度のスケジュール感でなく、普通は工程表などが最低あるのではないかな。

（吉岡町）

工程表は本日お示しすることはできませんが、速やかに調整しながら、何度もいただいている話ですので、しっかりと認識しながら対応させていただきたいと考えています。

（住民）

ひとつ確認ですが、いろいろとアイデアが出ているのを見て確認していますか。

（吉岡町）

全部つまびらかに記憶しているかは置いておき、絵とか文書については拝見しています。

（住民）

スケジュールを作って明確に回答をお願いします。

今回の計画が良い悪いっていう前の段階の話だと思う。

地域で一番迷惑の掛かるのは南部地域ですから、南部地域をメインで交渉相手としてください。

A3の配置図があるが平面的で、もう少し分かりやすく立体的に書くと思う。フェンスやオープン施設がどうなっているか、具体的に計画段階で明らかにしないことには、実施段階でどうやって実施していくのか分らない。地権者、周辺住民も分らない、設計者だけが分かる図面でしかない。基本計画は、この内容でいいか、過不足がないかをみんなで確認し合う場だと思うがそれになってない。この絵の内容をより明確に説明してください。

（建設技術研究所）

全体配置図を基に用地面積・フェンス設置・勾配・搬入道路・外周道路・集排水管・残置森林造成森林・補強土壁等について補足説明を実施しました。

（住民）

概要と書いてあるから詳細版は当然あるはずで、今説明した内容が詳細版なら、それこそ詳細版を配ればいい。それとも詳細版はないのか。

（建設技術研究所）

基本計画報告書の形で今後納品することになっています。

（住民）

概要があるなら詳細も普通あるのでは、単純な質問。

皆さんに配る詳細版はありますか。

（事務局）

今回の基本計画はまだ工期が過ぎておりません。過ぎてない中でも住民の方には説明させていただくため、概要版で説明させていただいた。工期過ぎて検査が終わりましたら、HPで公表を考えています。

（住民）

基本計画の説明会で基本計画書は今できてないのか。通常、全体が分かってその一部を皆さんに説明する。私は専門家だが、普通の人は分からないと思います。

一番気にしているのは周辺の農地の方で、そこに対して分りやすく説明できないのか。基本計画は実施設計をするための図面、あるいは周辺の人が理解するための資料ですが、全然、体をなしていない。

（吉岡町）

ご意見いただいた施設に関しては広域の方で造るもので、今日広域の説明を今いただいている。

周辺対策は当然町も関わって、しっかり構想としてまとめていかなけれ

ばならない部分をお示しできてないその点に関しましては、町の方の落ち度でもありますので、この場においてはご了承をお願いしたい。

（住民）

抽象的な言葉を言われても後々困るので、外周道路、浸出水処理施設（管理棟を含む）、環境学習施設下の道路は組合側が整備と思うが、外周道路以外は、吉岡町役場が具体的に計画を示す、そういう回答になるのか。

（吉岡町）

今この道路の整備について広域で。

（住民）

道路がどうって言うのでなく図面でいうと、網掛けの所は今日の説明会であって、それ以外の白地は吉岡町役場が今後周辺地域でやるのかという話で、道路を個別に質問しているわけではありません。

その他は全て吉岡町が今後予算等を示してくれるということか。

（吉岡町）

それは今後お示しする形になるかと思います。

今具体的にはお示しできないですけども、当然町道です。

（住民）

町道を言っているのではない。町道だけに回答しないように、誤解が生まれるから。

（住民）

別の観点から質問させていただきます。

オープンの施設、開かれた施設とありますが周辺部にフェンスがあり、そこもよく分らない。

エコ小野上を見学した気仙沼市の場合は、もっとオープンに造っている。図面というか写真をお見せしたと思うが、検討結果はどうなっているのか説明してください。

（事務局）

廃掃法の関係は群馬県の廃棄物リサイクル課の方で担当しているが、具体的に最終処分場の申請が出てこないと答えられないと言われており、現時点で私どもが調べた範囲内での回答になりますが、廃掃法では埋立て施設を塀などで囲わなければならないと書いてある。それを考えると、被覆施設ですから、埋立て施設は建物だけを囲えばいいのかなという解釈もできるが、その辺の明確な回答はなかった。

車両が通る道路部分と、浸出水処理施設などの建物は最低限囲う必要があるかなと思います。ただ、具体的に廃棄物の申請等を群馬県の方に提出しないと、明確に答えてもらえない。

(住民)

積極的に交渉してもらいたいが、南部地域の太陽光発電施設でもほぼ同じようなことを言われた。

安全上そうしないといけないと思うが、オープンにすることを念頭に置いて施工してもらいたい。

分りやすく、今は動画で作りますよ。そのぐらいうるのが普通では、そうでないと分らない。

(事務局)

今後、基本設計、実施設計をしていく過程で周辺住民の方、吉岡町の方、及び広域全体の方のイメージが湧くようなものを出せればと思っています。

(住民)

環境学習施設ですが具体的に何平方メートルで、どんなものを造るのかを想定しているのかお伺いします。

(事務局)

浸出水処理施設と貯蔵施設と環境学習施設を一体で考えています。何平方メートルかまでは現時点だとまだ分らないです。

(住民)

広域組合では分らないと思うが、町の生涯学習部門と打ち合わせがあったのでしょうか。

(事務局)

具体的に町と打ち合わせをしていませんけど、組合が考えるには吉岡町の最終処分場は焼却施設の五輪平と非常に近い位置にありますけど、小学生の見学では清掃センターと最終処分場を一帯では見学していません。

例えば清掃センターを見学した後、最終処分場を見学してこの学習施設で、ごみのリサイクルとかを学習できればと事務局レベルでは考えています。

(住民)

南部地域との融和施設という緩衝地帯との関係もあるので、広域組合はアイディアレベルなら、町の周辺整備と合わせて考えたらどうか。

私どもが提案しているのは、ここには貴重植物も生えている所でもあるため、そういう自然環境等、環境学習の趣味のサークル団体もありますから地域の活性化と合わせて、そういうものを造ったらと提案をしている。全体と合わせて調整すべきと思う。

(住民)

沈砂池の周辺に農地を所有しているが、道路幅が1.6メートルと聞いているが、最低2メートルか3メートル欲しい。この部分を一貫して3メ

ートルに拡張して欲しい。

（事務局）

ここの外周道路ですが、今まで町道がありましたので町道の機能補償をするため外周道路を回しています。その辺は今後町ともいろいろ話をしたいと思います。

排水については、広域組合の敷地内に側溝を設けて沈砂池の方に持っていくよう配慮します。

（住民）

本日の住民説明会は組合の基本構想の概要を説明していただいた。これでよろしいですね。

吉岡町の基本構想は示されていないというのでよろしいですね。

先ほど何人かの方が言っていたと思いますが、組合としての基本構想の方は示していただきました。

吉岡町の基本構想を出すときに、この3点をお願いしたいと思います。

1つは6億円以上で吉岡町が今回お示しいただいた周りの白い場所ですね。そこに広く緑地緩衝帯を設けた整備をお願いします。

組合の皆さん、こうやって基本構想を出していただきました。吉岡町の基本構想は出ていないというのは住民が言うだけではなく、住民の代表である町議会議員が町議会で質問していたと思います。吉岡町は何をやっていたのですか。地元の住民の要望はなんでしょう。

道路がどうのこうの、細かいこと言っているわけじゃないですよ。ごみ捨て場があったらその周りは広く緑地を取って、緩衝地帯とってください。自然環境ただそれだけです。

その時に6億というお金今言いましたが、先行研究すれば、全国で最低のラインですよ。最低以下の吉岡になるのですか。最低最悪日本最悪の吉岡町でやるのですか。それはやめていただきたいです。少なくとも全国の最低レベル以上で住民対策などをしていただきたい。これがお願いです。副町長よろしくをお願いします。

（吉岡町）

ご要望のお話ということで今承っておきます。具体的な回答は後日お示しするというので他の方の質問でお答えしておりますので、ご容赦をお願いいたします。

（住民）

沈砂池というか調整池ですが、この排水ルートは具体的にどういう経路でなぜそこにしたのか。もう1つ根本的に、この配置はどうしてこの位置に決めたのか。

（事務局）

排水ルートですが、当初、北側に滝の沢にある国の一級河川で計画しておりましたが、滝の沢までに尾根を何回も通る形となってしまいますので、建設費を考えますと距離もありそちらの方は困難であろうということになり、南側の自害沢川の平塚橋の所へ排水をする計画を考えております。具体的な設計等は今年度ではなく、令和８年度に処分場の建設等に合わせて測量設計していく予定となっています。

（住民）

候補地のアイウエオで、ウの場所に決めたと思うが、ウの場所でも、この周辺もっと北側、いわゆる図面の上、あるいは右側になってもおかしくないと思うが、なぜその６ヘクタールぐらいで想定している、アイウのウの場所に決めたのか。

現地の農業を営んでいる所に一番近く北側だったらもっと森林で、あるいは滝の沢川に近い。あるいはもっと東側でも良かったはずですが、なぜ事もあるうに一番農地に近いところに配置したのか、その理由をお伺いします。

（事務局）

吉岡町から言われた範囲はかなりの広範囲でありました。その中で、例えばレッドデータとか、後々の跡地利用計画がやりやすい場所だとかを考えまして、最初に言ったアイウのウの所にしました。また、ここは開けた所でありましたので、建設の土工量等も一番少ないと考えられましたので、ここに決めたという次第でございます。

（住民）

コストが一番安いですね、ここの場所が。アイウの中でも一番コストが安い。事業費を後で精査するっていうことですが、当初の事業費の内訳と基本計画値の修正が出てくるはずで、一番安いところ選んだわけですから、その辺の用地費も含めてどう変化しているのか、お示しいただきたい。

（事務局）

現時点ではお示しすることはできません。まだ、具体的な基本設計から実施設計等はしておりませんので、用地購入についても当然、１１４９号線道路工事も掛かってきますし、用地購入費等も掛かっておりますので申し訳ないですけど、具体的に現時点では回答できません。

（住民）

基本計画段階で変わってないなら、当初の内訳そのものを提示してください。

（事務局）

当初の内訳については、先ほども説明したと思いますがエコ小野上処分場の建設費から物価上昇分を考慮した金額となっています。

(住民)

それでいいですよ。

その数値さえ知らないなので、内訳を教えてください。

(事務局)

具体的には現時点で持ち合わせておりませんので。

(住民)

だからそれを提示してください。今でなくてもいいです。

(住民)

相当雨が降ると、傾斜地なので森林になっている所はいいが、水の出がものすごく激しいです。

榛東でも、民間の施設がいろんなものを開発してしまして、最近はアメリカンビレッジとかが出来て、排水を見ていると雨水をそこに流している。それが下にいくと溢れて、車で通るのが危ないと思うくらい水が出る。

今回よく分からないのが、自害沢に流すということだが、滝の沢川もそうですが、結構集中豪雨とか昔からあり相当水が出ます。普段、水が流れてない場所ですが、相当水が出ます。これだけの施設で、ものすごく出るとは思えないですけど、自害沢川もある所は整備されている川ですが、ある所は昔のままであることを、理解いただけたらと思います。

滝の沢は川の規模が大きくて、谷もものすごく深いので少しぐらいの水くらいならと思いますが、自害沢は川があるのかなと思うようなところも一部ある。上から下まで通って見ると災害というか、現に水が結構出る地域なので、ここはお願いしたいと思います。

(事務局)

ありがとうございました。

その他何かございますか。

(住民)

全くの素人なので、最初から分ってない部分がたくさんありました。専門的な説明をいただいても全く私には分かりません。ただ、施設を安全な物にしますっていうことはよく分ります。それは本当をお願いしたいです。

私たちが一番望んでいるのは、その近くに住む人間として、これからどうやったらいいか、やっぱりちょっと心配事って出てきますよね。迷惑施設でないわけではないです。だからそういう意味でもやっぱりみんなちゃんと考えて欲しいなと思いました。

専門的なことは、私には分かんないので何も言えないです。ただ、誠意が

全く感じられないです。

なぜゆえに私たちがこれから住まなければいけない近くに、ごみの処分場ができることを一生懸命考えなければいけないのか。なんで誠意を見せてくれないのですか。南部地域の方は非常に迷惑を被るかもしれないのです。それに対して、全く話し合いに来てくれることもありませんでした。今まで、何でなんですか。

特に役場の方たち、全く話し合いに来てくれませんでした。私たち何度も行きました。ご返事ありませんでした。ですので、できればこれから先ほどもいっぱい出てきましたけど、具体的なお返事、例えば環境にやさしいって基本方針を今頃出されても、私たちそんなの当たり前でしょって思います。今出すのですか、こんなこと。

役場の方に特に私は言いたいです。ちゃんと具体的に環境のことを考えてくださるのであれば、それに対してどんなことをしますというのを必ず教えてください。適当に流さないでください。私達黙っていません。それだけは言いたいと思いました。

(事務局)

ありがとうございました。

他何かございますか。

よろしいでしょうか。

なければ広域組合からお願いがございます。本日説明させていただいた基本計画ですが、令和7年度ですけれども、この計画をもとに基本設計を作成していく予定となっております。今後、基本設計を作成する中で皆様のご意見を吉岡町等を通じて頂戴したいことがあるかと思いますが、その際はご協力をお願いしたいと思っております。

以上で説明会を終了させていただきます。お忙しい中ご出席いただきましてありがとうございました。